

衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 20.12.9 第 170 回国会第 8 号

12月9日、第8回の委員会が開かれました。

1 障害者の雇用の促進等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、第 169 回国会閣法第 69 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）社会福祉法人日本身体障害者団体連合会常務理事・事務局長	森 祐 司君
DP I 日本会議 難病をもつ人の地域自立生活を確立する会代表	山 本 創君
社団法人日本経済団体連合会労政第二本部労働基準グループ長	輪 島 忍君
町田市障がい者就労・生活支援センターらいむセンター長	天 野 貴 彦君
社会福祉法人光友会相談役	五十嵐 光 雄君

（質疑者及び主な質疑内容）

林 潤君（自民）

- ・障害者福祉施設が利用者の一般就労への移行を拒む「囲い込み」についてどう考えるか、また、どうすれば一般就労への移行を促進することができるか森参考人及び天野参考人の見解を伺いたい。
- ・特例子社は障害者にとって働きやすい制度だと考える。この制度を一層活用すべきとの意見について森参考人はどう考えるか。
- ・精神障害者の就労を進めるためにはどのような施策が必要か輪島参考人の見解を伺いたい。

榎 屋 敬 悟君（公明）

- ・障害者の雇用を促進するため、今後どのような施策が必要か森参考人及び天野参考人の見解を伺いたい。
- ・輪島参考人は中小企業においては障害者雇用になじみがないことから、雇用を促進するためには支援策が必要と指摘されたが、具体的にはどのような支援策が必要と考えるか。
- ・森参考人は障害者施策における雇用分野と福祉分野の連携は現在どのような状況にあると認識し、今後どのようにしていけばいいと考えるか。

園 田 康 博君（民主）

- ・森参考人は、障害者施策全般における障害の範囲の拡大についてどのように考えるか。また、就労上の障害認定についてはどうあるべきと考えるか。
- ・山本参考人は、障害認定されない難病患者等を法律の対象とするためにはどのような運用が必要と考えるか、また、一般の疾病との区別はどのようにするのか提案を伺いたい。

- ・重度障害者のダブルカウント制度について、今後どのように取り扱うべきと考えるか山本参考人、輪島参考人及び天野参考人の見解を伺いたい。

高 橋 千鶴子君（共産）

- ・森参考人は、障害者権利条約の批准に当たって、障害者の差別を禁止する法律を新たに策定すべきと考えているのか。
- ・「難病をもつ人の地域自立生活を確立する会」が実施した障害者の就労に関する実態調査の内容及び調査を踏まえての今後の課題について山本参考人に伺いたい。
- ・「町田市障がい者就労・生活支援センターらいむ」が障害者に対し就労支援を行う中で、最も苦勞している課題について天野参考人に伺いたい。

阿 部 知 子君（社民）

- ・障害者雇用対策のこれまでのあり方及び今後の方向性について、五十嵐参考人の見解を伺いたい。
- ・就労上の障害認定制度及び賃金補てん制度の必要性に対する山本参考人の見解を伺いたい。
- ・障害者を雇用することの意義及び多数の障害者が離職している原因について企業側はどのように認識しているのか、輪島参考人の見解を伺いたい。